

コリオルス属由来のピラノースオキシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0500

Lot. No. (See product label)

はじめに

『明 ピラノースオキシダーゼ(P2O)は、アルドピラノースのC-2位置での酸化を触媒し、 $\Box\Box$ する

2-ケトアルドースを生成します。P2Oは、共有結合したフラビンアデニンジヌクレオチド

(FAD) を含むホモテトラマー型のタンパク質です。P2Oのin vivo基質はD-グルコース、D-ガラクトース、D-キシロースであると考えられています。これらはそれぞれ、2-ケト-D-グルコース(D-アラビノへキソス-2-ウロース、2-デヒドロ-D-グルコース)、2-ケト-D-ガラクトース(D-リキソへキソス-2-ウロース、2-デヒドロ-D-ガラクトース)、および2-ケト-D-キシロース(D-スレオペントース-2-ウロース、2-デヒドロ-D-キシロース)に酸化されます。ピラノースオキシダーゼは、L-ソルボース、D-グルコノ-1,5-ラクトン、D-アロースなどの炭水

化物に□して重要な活性を持っています。ピラノースオキシダーゼがアルドピラノースの酸化

を触媒すると、電子が分子酸素に移され、水素過酸化物が生成されます。

用途 ピラノースオキシダーゼ (P20) は、臨床分析における D-グルコースおよび 1,5-アンヒドログ

ルコシト─ルの測定に使用されます。これは、炭水化物の生体□換を研究するために使用さ

れ、糖尿病患者の血糖コントロールの重要なマーカーとして利用されます。

別名 ピラノースオキシダーゼ; EC 1.1.3.10; グルコース2-オキシダーゼ; ピラノース-2-オキシダー

ゼ; 37250-80-9; P2O

製品情報

種 コリオルス属 (Coriolus sp.)

由来 E. coli

EC番号 EC 1.1.3.10

CAS登□番号 37250-80-9

活性 > 2.7 ユニット/mg 固体

単位定義 1ユニットは、37°C、pH 7.0で1分あたり $1.0~\mu$ molの過酸化水素を生成します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C